



並木中等story

令和4年1月24日号

リーダーに求められているもの

今年もいろいろなことのある一年になりそうです。新年早々、オミクロン株により新型コロナウイルスの感染が再拡大しています。トンガの火山噴火が日本にも影響を与えることも起きました。予想できないことがたくさんあります。

では、このような時、リーダーとして大切なことは何でしょうか。筑波大学の五十嵐准教授に聴きました。先生によるとそれは、既存のパターンを破れるイノベーション力なのだそうです。既存のパターンの学習だけでは、これまでの学びで終わってしまいます。大切なのは、既存のパターンを壊して新しい発想や発見を生み出すことなのです。

では、どのようにして、既存のパターンを壊すイノベーション力を身に付けるのか。それは対話力と失敗を乗り越える失敗力を身に付けることです。対話でもただお話しをする

対話ではありません。弁証法的対話です。これには否定や対立があります。ショックも受けるでしょう。これ乗り越える対話が必要です。さらに、研究、探究を何度失敗しても試行錯誤して、新たな方法を見つけ出そうとする失敗力、これも重要です。

このイノベーション力と失敗力、並木中等の課題探究で学べます。このようにして、並木中等は今年も将来のリーダーを育てて行きたいと思っています。



《祝！令和3年度高校生交通安全啓発動画コンテスト 最優秀賞受賞！》

今年度から始まった高校生交通安全啓発動画コンテストにおいて、本校から出品した、「不安な運転 Case 1～3」（グループ名 歩行者）が初代チャンピオン（最優秀賞）に輝きました。おめでとうございます。

